

令和8年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名：農業政策課

シート No.：101

作成日：2026. 5/12

（１）総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅵ産業振興	事務事業の背景・目的	事務事業の目標
	施策の目標	1 産業間の融合により、6次産業化を進める 2 環境と共生し、付加価値を生み出す農業を育てる	常総市の地域農業は、担い手の減少及び高齢化に伴う後継者不足や耕地面積の減少により水稻栽培を中心に生産量を維持していく上での課題があります。 その課題解決として常総 IC 周辺において生産・加工・流通・販売が一体となった産業団地「アグリサイエンスバレー常総」を形成し、企業誘致により新たな農業モデルの展開や道の駅を核とした地域農産物の地産地消化・ブランド化を図り一定の成果が生まれました。 しかし、依然として課題解決には至っておらず、持続可能な地域農業へ向けた更なる発展・波及が必要不可欠であることから、6次産業化推進事業を実施し、地域農業の振興を図ります。	アグリサイエンスバレー事業の目的である地域農業振興（農業所得の向上、新規就農）及び産業振興（基幹産業である農業を主軸とした新産業の創出）の達成を目標としています。 そのため、令和6年度に策定した「6次産業化推進施設」の基本計画、令和7年度に実施した6次産業化検討員会、生産者及び民間事業者との意見交換をもとに、令和8年度においては、関係各課と連携しながら、道の駅関連事業、ふるさと納税関連事業と連携できる6次産業化拠点施設の整備・運営に向けての事業スキームを再検討していきます。
	施策	1 アグリサイエンスバレー・道の駅常総 2 農業		
	施策内容	道の駅を核とした地域産業の活性化、地産地消・6次産業化の推進		
	その他、拠法令及び分野別計画等	6次産業化推進拠点施設基本計画、常総市農業基本計画		
事務事業名	6次産業化推進事業			

（２）アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

（３）インプット（投入）

No.	アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 8 予算額	R 8 決算額
	活動名・事業名 （対象年）	R 8 活動・事業内容	指標名（単位）	R 8 目標値	R 9 目標値		
				R 8 実績値	R10 目標値		
①	事業検討 （R 8）	事業スキームの検討（事業内容・規模、運営体制・方法、スケジュール等）	事業スキームの構築 （件）	1	—	0 千円	千円
②						千円	千円
③						千円	千円
④						千円	千円
⑤						千円	千円
⑥						千円	千円
⑦						千円	千円
⑧						千円	千円
⑨						千円	千円
⑩						千円	千円

（４）アウトカム（成果）

成果に関連する上記（２）の活動名・事業名（No.）	指標名（単位）	指標の設定理由と目標値の根拠 （目標値を達成することにより市として何が達成されるか）	R 7 現状値	R 8 目標値	R 8 実績値	目標年度
						目標値
施設運営開始	6 次産業化事業による農業産出額（円）	地域農業者の事業参画機会を創出し、地域農業者の所得向上に繋がる	—	—		運営開始年度 120, 000, 000
施設運営開始	連携事業者数（者）	地域農商工業者の事業参画の機会を創出し、ビジネス提携、雇用創出に繋がる	—	—		運営開始年度 3
施設運営開始	開発又は製造された商品数（品）	地域農産物の付加価値向上による地域農業の所得向上、担い手不足解消、ふるさと納税収入アップによる税收増に繋がる	—	—		運営開始年度 3

（５）目的・成果の達成に向けた点検・改善

業務の振り返り	改善の余地	今後の方向性
	☐ コスト	
	☐ 活動	
	☐ 成果	
	☐ その他	